2011-2012 年度今治ロータリークラブ週報

No.28

第 28 回例会報告（2月9日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　　５４名　　・出席数　　３２名　　・欠席数　　２２名
・当日出席率　　６５．９０％　　・前々回修正出席率　　１００％
＜欠席会員＞藤田、原、檜垣(俊)、檜垣(圭)、平尾、菅、桑森、松木、光藤、村上(裕)、越智(務)、大澤、島田、竹田、渡辺
〔免除会員〕青野、原田、門田、金森、松本、村上、八木
<1/29 欠席補填>(1/30 今治北)檜垣(圭)、平尾　　(1/31 今治南)藤田、檜垣(巧)、松木、越智(務)、竹田、田中

◇会長報告・ガバナーエレクト事務所より村上修三会長へ委嘱状が届きました。
・アキクリニック院長　平田勝豪（ひらた　かつひで）氏の入会手続きが、規定の段階を経て理事会で承認されました。異議のある方は７日以内に申し出て下さい。平田氏の推薦者は吉良会員、重松会員です。

◇幹事報告・ロータリー手帳ご希望の方は事務局まで。
・現在東京の大学３年生、中学から高校まで友の会に在籍していた豊岡咲（とよおか　さき）さんから、東北支援のボランティア団体への寄付依頼がきました。

2011-12 年度インターシティ･ミーティング報告

於:四国中央市　ホテルグランフォーレ　　ホストクラブ:伊予三島ロータリークラブ

◆青野賢治会員（記念講演）:演者　大岡哲『これからの日本』大岡さんは、愛媛県出身で東大卒後、日本政策銀行を経て、現在、日大教授（経済学者）です。また、大岡記念財団理事長をされており、東京 RC の会員でもあります。現在の日本ではパブリックマインドの低下が危惧されており、その原因として、①政治家のモラルの著しい低下（選挙用の万人受けする実行されない公約など）②企業の目先の利益のみを追求する拝金主義　③コミニティの崩壊で地域社会も崩壊し、個人も拝金思想に走っています。再興案として　①東京 RC：震災復興へのすくすく支援プロジェクト、自殺防止対策、陸前高田市へのケアハウスの寄付　②虎屋、金剛組、住友金属などの長寿企業にみられる長期視点の企業理念　③大岡さん個人：企業経営のアドバイス、政治家への相談、財団、大学での講義　④ふるさと大学伊予塾（愛媛県に関係する講師を招聘）　最後に、天台宗開祖最澄の「一隅を照らす、即、これ国家なり。」（一人一人がそれぞれの職場で全力を尽くすことで社会全体が明るくなる。）という言葉で締めくくられました。

◆西本信保会員（クラブ奉仕委員会）:各クラブ別の報告がありました。①川之江 RC：年３回パストガバナーを招聘して勉強会中。　②伊予三島 RC：リクルートリストより会員を選定しています。

◆重松宗孝会員（新世代奉仕委員会）:今治 RC:友の会との関係が希薄になってきています。今治北 RC：数年、桜井中をキャンプに招聘中。今治南 RC：インターアクト年次大会後援の報告。東予 RC：マンダリンパイレーツの冠試合の開催。伊予三島 RC：地味なボランティア活動に対して各中高２名表彰。市役所より１名 RYLA 派遣。

◆阿部真弓幹事（会員増強委員会）:全国では女性会員の入会に力を入れています。新浜 RC：60 周年を利用して８名増員。

◆村上修三会長（国際奉仕委員会）:韓国、台湾の姉妹 RC を解消したり、疎遠になってきています。社会奉仕の延長が WCS であり、地区の補助金をうまく使い、情報を得て、現状にあわせてしなければと思いました。

次 回 例 会（2月16日）
【　社会奉仕委員会アワー　】

〔　健寿司　〕